

組込みソフトウェア・ソリューション特集によせて

平素より、NECの製品、ソリューション、テクノロジをご愛顧賜りまして誠にありがとうございます。

今回は、近年、脚光を浴びている「組込みソフトウェア・ソリューション」を特集いたします。ソフトウェアは現代社会を支える必要不可欠なインフラとして広く認識されるに至りました。その中で、組込みソフトウェアは製造業を中心とした多くの産業において、競争優位性を創出するための中核技術として期待されています。日本の「ものづくり」の強みを生かすためにも、今後さらに様々な分野に先進的な組込みソフトウェアを提供していくことが重要であると考えます。

しかしながら、組込みソフトウェアを取り巻く課題も散見されています。その開発規模は近年、急激に増大しているにも関わらず、開発期間は著しく短縮化する傾向にあります。一方では品質問題が顕在化しています。製品の品質が組込みソフトウェアの品質によって決まるようになってきた今、生活、社会活動の安全・安心を確保する上で組込みソフトウェアの信頼性向上は急務となっています。

このように高い期待と同時に困難な課題にも直面している組込みソフトウェアに対し、NECでは様々な取り組みを進めています。本特集では、これらの中からプラットフォーム、コンポーネント、開発環境をご紹介します。

プラットフォームは組込みソフトウェアにおいては特に重要な開発要素です。品質向上のためにはプラットフォームの安定性が必要不可欠なのはいうまでもありませんが、低コスト化、開発リードタイム短縮、高性能化などの実現にもプラットフォームが提供する高水準の機能と支援サービスが無くてはならないものになっています。プラットフォームの選択が開発の成否を分けるといつても過言では無いでしょう。本特集ではNECエレクトロニクスが提供するplatform OViAを始め

として、NECが提案する最先端のプラットフォームをご紹介します。

次のコンポーネントでは、特にイメージ/音声処理関連技術を取り上げました。今後のメガトレンドの1つであるNGN (Next Generation Network) では、多様な通信サービスやアプリケーションが超高速・大容量・高信頼のIPネットワーク上に統合されます。このようなNGN時代においては、従来とは一線を画する臨場感溢れるリッチなコンテンツを快適にハンドリングすることが必要になると見えられ、NECでは、これらの要請に応えるための研究開発を進めてまいりました。コンポーネントを活用することで、NGN時代に適したデバイス等の組込みソフトウェア開発がスムーズに行えるものと期待しています。

最後に組込みソフトウェア開発環境をご紹介します。NECは長年に渡り、自社製品のために組込みソフトウェアを開発してまいりました。これらの経験に基づき、開発現場の問題を改善するためのツール群を開発環境として整備しております。これらは近年、NECグループ全体で推進するソフトウェア生産革新運動の一環として重点強化中です。今回は数ある開発環境から、プロジェクト管理ツールなどの広く社内外で実績のあるツールと、形式手法応用技術などの今後の活用が期待されるツールをピックアップいたしました。

NECでは、今回ご紹介するソリューション以外にも組込みソフトウェアを含むソフトウェア全般の生産革新を実現するため、様々な施策を実施・検討中です。ソフトウェアの重要性がますます高まるなか、グローバル競争に対抗できるソフトウェア・ソリューションの開発をNECグループ一丸となって取り組む所存です。引き続きご愛顧を賜り、ご指導・ご鞭撻を頂戴いたしたくお願い申し上げます。

顧問
高橋 利彦

